

保護者様

今治市立伯方小学校長 木山 博文

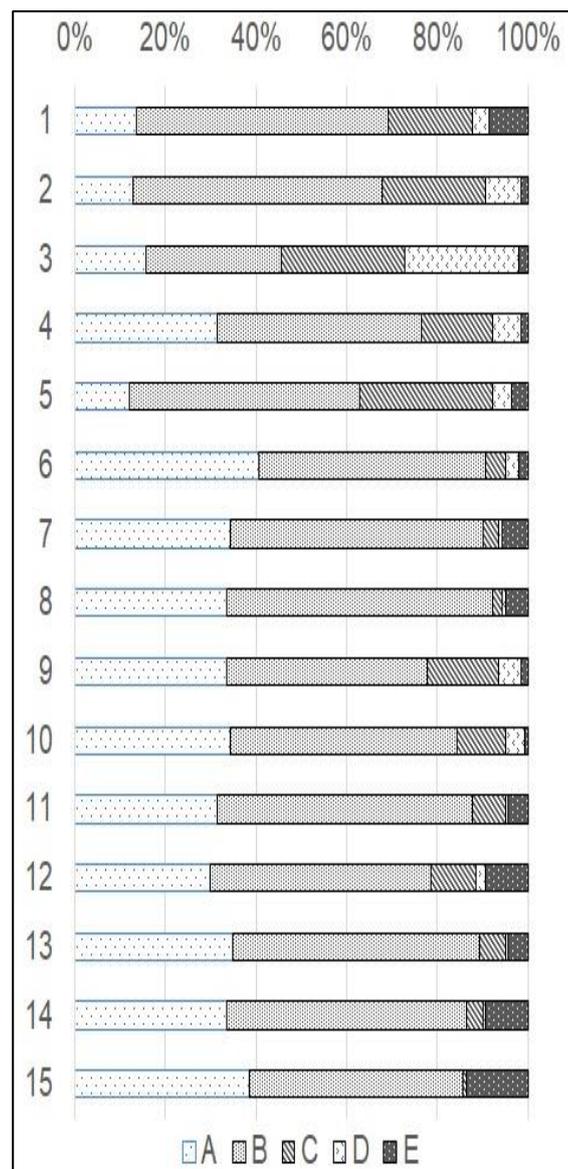
学校教育に関するアンケート集計のお知らせ

厳冬の候、保護者の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育に対しまして、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。さて、12月に実施した学校教育に関するアンケートの集計結果をお知らせいたします。

1 アンケート集計結果

A よくできている B おおむねできている C どちらかというとできていない D できていない E 分からない

	評価項目
1	お子さんは、授業が楽しく、よく分かると言っていますか。
2	お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いていますか。
3	お子さんは、よく読書をしていますか。
4	お子さんは、学校の様子を家庭でよく話していますか。
5	お子さんは、いろいろなことを粘り強くがんばる態度が身に付いていますか。
6	お子さんは、楽しく学校に通っていますか。
7	お子さんは、いじめを許さない思いやりのある優しい子に育っていますか。
8	お子さんは、友達と協力して仲よく生活していますか。
9	お子さんは、「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣が身に付いていますか。
10	お子さんは、家庭や地域で進んで挨拶ができていますか。
11	お子さんは、ルールやマナーを守ろうとする態度が身に付いていますか。
12	学校は、お子さんのことで、気楽に相談できる雰囲気がありますか。
13	学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的にしていますか。
14	学校は、保護者の願いを把握して、丁寧に対応していますか。
15	学校は、ふるさと伯方の自然や文化を生かした教育活動を積極的に行っていますか。



回答数 140 件

ゲーム機等の使用時間（学習以外のスマホ、タブレット、PC、ビデオ、テレビ使用）

	低学年	中学年	高学年
平日の平均使用時間(昨年度)	84 分	86 分	113 分
平日の平均使用時間(今年度)	104 分	108 分	118 分

2 よかったことや課題について

	評価項目	昨年度 A・B	今年度 A・B
1	お子さんは、授業が楽しく、よく分かると言っていますか。	69%	69%
2	お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いていますか。	71%	68%
3	お子さんは、よく読書をしていますか。	42%	46%
4	お子さんは、学校の様子を家庭でよく話していますか。	82%	76%
5	お子さんは、いろいろなことを粘り強くがんばる態度が身に付いていますか。	64%	63%
6	お子さんは、楽しく学校に通っていますか。	88%	91%
7	お子さんは、いじめを許さない思いやりのある優しい子に育っていますか。	92%	90%
8	お子さんは、友達と協力して仲よく生活していますか。	89%	92%
9	お子さんは、「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣が身に付いていますか。	79%	78%
10	お子さんは、家庭や地域で進んで挨拶ができていますか。	77%	84%
11	お子さんは、ルールやマナーを守ろうとする態度が身に付いていますか。	91%	88%
12	学校は、お子さんのことで、気楽に相談できる雰囲気がありますか。	75%	79%
13	学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的にしていますか。	82%	89%
14	学校は、保護者の願いを把握して、丁寧に対応していますか。	74%	86%
15	学校は、ふるさと伯方の自然や文化を生かした教育活動を積極的に行っていますか。		86%

3 まとめ

- 良かった項目は、主に人間関係や思いやりに関する項目でした。子どもたちはおおむね仲良く学校生活を送れているようです。ご家庭におきましても、お子さんが楽しく学校生活が送れるようにご配慮やご支援をしていただき、ありがとうございます。今後もお子さんにとって楽しく仲良く安全に生活できる学校になるよう、道徳科や特別活動など学校教育全体を通して、互いに思いやる心を育てる指導の充実を図ってまいります。
- 項目3の「読書」につきましては、毎年低い評価結果が続いています。学校では発達段階に応じた文字数の本を薦めております。また、読書の月目標冊数を高学年2冊、低学年4冊と設定し読書活動を進めています。読解力をつけるためにも、ご家庭でもゲーム機等の使用時間を減らし、読書をする時間を確保していただけますとありがたいです。ゲーム機等の平日使用平均時間は、増えてきています。スマホ、テレビなどの「光る画面」を見続けると、脳の発達に悪影響があることが分かっています。30分見たら休憩したり読書をしたりして、脳の発達を促すご配慮や言葉掛けをお願いします。
- 項目1の「授業」につきましては、児童の実態を把握しながら、対話型の授業や基礎的な学習内容の定着のため、効果的なタブレットの活用など工夫した授業形態を積極的に取り入れ、分かる授業に努めていきます。
- 項目2の「家庭学習」につきましては、家庭学習強調週間を設定し、充実を目指しています。しかし、年々習慣が身に付いていないと感じられている割合が高くなってきています。引き続きご家庭でも各学年に応じた学習時間、学習内容に取り組みませるようご協力をお願いします。目標時間は低学年30分以上、中学年40分以上、高学年60分以上です。
- 項目5の「粘り強い態度」は授業や、課外活動など様々な場面で、最後までやり通せるよう励ましながら行い、自信をつけてさせていきたいと思っております。ご家庭でも、お子さんが頑張っている場面で励ましやねぎらいの言葉を掛けてあげてください。